

各位

上場会社名	シンクレイ株式会社
代表者	代表取締役社長 山口 正裕
(コード番号)	1724)
問合せ先責任者	取締役経営企画室長 山田 修
(TEL)	052-242-7875)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	2,780	△330	△359	△139
今回修正予想(B)	3,235	△168	△161	△129
増減額(B-A)	455	161	197	9
増減率(%)	16.4	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,841	△24	△24	△26

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	2,519	△310	△333	△113
今回修正予想(B)	3,013	△160	△147	△112
増減額(B-A)	494	150	185	0
増減率(%)	19.6	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,424	△54	△49	△38

修正の理由

(1)平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正理由

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、東日本大震災の影響により受注は計画をやや下回ったものの、9月をまたぐ大型工事案件の進捗が早まったこと等により、売上高は前回予想に対し455百万円増(16.4%増)の3,235百万円となる見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、工事案件で比較的高い利益率を確保することができたことから、営業損失は同161百万円良化の168百万円、経常損失は同197百万円良化の161百万円。四半期純損失は投資有価証券の減損もあり、同9百万円良化の129百万円となる見込みです。

(2)平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正理由

前記(1)の修正理由とほぼ同様の理由により、売上高は同494百万円増(19.6%増)の3,013百万円、営業損失は同150百万円良化の160百万円、経常損失は同185百万円良化の147百万円、四半期純損失は112百万円となる見込みです。

(3)平成24年3月期通期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)について

前記(1)、(2)のとおり第2四半期では上方修正となりますが、通期につきましては現時点で今期に売上を予定していた案件で来期以降に延びる可能性等の不確定要素もあり、売上高は計画の達成が見通せない状況にあります。いずれにしても、期末までの受注状況を見極めるには時間を要することから、現在におきましては前回発表のままとさせていただきます。

今後、業績修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましてはさまざまな不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上